

横浜の業務用スーパー、「自家消費型」太陽光発電 年間18万kgのCO2削減

2019年01月25日掲載

印刷

☆ 記事を保存

いいね! 3

ツイート

ユニバーサルエコロジー（愛知県名古屋市）は1月18日、メトロキャッシュアンドキャリージャパン（東京都品川区）より、飲食業者向け卸売店「メトロ横浜いずみ店」の自家消費型太陽光発電設備設置工事を受注したと発表した。

今回施工する太陽光発電設備の出力は、298.1kW。設置総面積は、1770.7m²。高圧受電・既存キュービクル改造を伴う工事で、2019年2月より工事を開始し、4月中旬の運転開始を目指す。同設備による二酸化炭素削減効果は、年間183,602kg-CO₂/分（石油換算：81,495ℓ、杉の木：13,114本分）を見込む。

他2店舗でも太陽光発電システム導入

同社は、2018年にもメトロ流山店や同・市川店に太陽光発電設備の施工を受注し、同年10月に完工した実績がある。

(※全文：918文字 画像：あり 参考リンク：なし)